

令和8年度専門研修

情報システム調達委託管理

【第1回】7月30日(木)・31日(金)

日 程 【第2回】8月20日(木)・21日(金)

各回 9:00~17:00/2日間

対 象 各部署で情報システムの調達や運用を委託する業務を担当する職員及びこれから担当する予定の職員【定員76名程度(各回38名)】

ねらい 効果的で透明性の高い情報システムの調達・維持のために、システム調達及び委託後の進行管理を円滑に行うための知識を習得し、職務遂行能力の向上を図る。

場 所 特別区職員研修所 (千代田区九段北1-1-4)

講 師 合同会社 KUコンサルティング
代表社員 高橋 邦夫

(敬称略)

**初学者に向けた基本的な内容が
中心です。**

**また、講義についていけるか不安な方向けに、
用語集を事前配布する予定です。**

(受講決定(7月初旬頃)後、研修案内と併せて送付。)



【受講者の声(令和7年度)】

- ・現在システム開発プロポーザル実施に向けた業務に携わっており、具体的な仕様書の作成方法、評価表の作成方法など、悩んでいることを学ぶことができた。(区長室)
- ・グループ演習にてシステム開発に必要な仕様や課題点、ベンダーとの付き合い方を学べた。また、業者選定方法として、プロポーザル以外にもRFIという手法があることを知った。さらに、他自治体のDX状況も知ることができた。(国保医療年金課)
- ・現在の業務でシステム調達に関わることはないが、システム調達や委託管理、デジタル化に係る昨今の状況など基本的な事項から丁寧に教えてくださり、教養・知識として備えておく意味では非常に有益な内容だった。(共同処理システム課)

*研修カリキュラムは次ページにあります。

カリキュラム（講義・演習）

各回のカリキュラムは同内容です。※1

7月・8月		9:00～17:00	※途中昼休憩あり
1 日 目	第1回 7月 30日 (木)	1 情報システムの基本スキル (1) 情報システムの基礎知識、用語説明 (2) システム調達業務の流れ (3) 業務とシステムの最適化設計 2 情報システムに係る最新の動向 (1) デジタル化の基本原則等 (2) オープン化 (3) 自治体クラウド (4) 「システム開発」から「サービス利用」へ (5) 自治体における情報セキュリティ	3 情報システム導入の関連知識 (1) 情報システムの構成要素 (2) 情報システム導入の手順 (3) システム導入技法 (4) 情報システムのコスト、見積 4 情報システム調達（前半） (1) RFI（情報提供依頼）の作成 ・RFIとは ・RFIで収集する情報 (2) RFP（調達仕様書）の作成 ・調達仕様書とは ・調達仕様書の全体像
	第2回 8月 20日 (木)		
2 日 目	第1回 7月 31日 (金)	4 情報システム調達（後半） (3) 発注業者選定 ・業者選定の流れ ・契約形態と評価方式、選定基準 ・各評価方式の考え方 ・提案内容を評価する (4) 調達契約書の作成 ・契約書の内容 ・サービスレベルを合意する ・トラブル事例から学ぶ契約作成のポイント	5 情報システム導入までの業務 (1) プロジェクトマネジメント (2) スケジュール管理のポイント (3) 運用開始前の落とし穴 6 システムの運用保守 ・運用保守のポイント ・事業者とのコミュニケーション 7 自治体DXの最新事例 ・AI活用と自治体DX ・特別区での取組状況に関する 情報共有※2
	第2回 8月 21日 (金)		
計	2日間(14時間)		

※1 当日は演習を中心に講義を進め、他区との情報交換ができる機会とする予定です。

※2 受講決定後に、各区の情報システム調達やDXの取組状況について、関心のあるテーマをアンケート調査します。

＜問合せ先＞ 特別区職員研修所 教務第1課 専門研修係 (第1回) 電話 03-6261-1567
(第2回) 電話 03-6261-1568